土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　観音谷川砂防工事全体計画書作成業務委託

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　砂防　構造物基礎

ボーリング名	BorNo.R2-B1-3	調査位置	広島県府中市広谷町本谷　地内	北　緯	34° 34' 16.4428"
発注機関	広島県東部建設事務所　工務第二課第二係	調査期間	令和2年 9月 8日～ 令和2年 9月10日	東　経	133° 15' 16.1646"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 78.92m	角度	180°上 / 90° / 0°下 / 0°	方向	0°北 / 270°西 / 90°東 / 180°南
総削孔長	4.00m	地盤勾配	36° 水平 0° / 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦地下工機　D1-B48型
					エンジン：ヤンマー　TF120V-E型　ポンプ：東邦地下工機　BG-3C型

標尺（m）	標高（m）	深度（m）	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日
		0.80		砂質土		黄褐	rd2		崩積土 ・砂は細-中粒砂、若干の細粒分及び細礫を伴い粒度やや不均一	
1	78.12	1.40		花崗岩		淡褐			黒雲母花崗岩強風化岩(DH) ・風化変質が進行し岩質は軟質化	
2	77.52	2.10		花崗岩		淡褐			黒雲母花崗岩弱風化岩(CL) ・採取試料は岩片状主体を呈すが脆く、礫状に圧潰可能	
3	76.82	4.00		花崗岩		淡褐			粗粒黒雲母花崗岩(CM) ・岩相やや不均質な粗粒黒雲母花崗岩 ・岩質は概ね新鮮かつ堅硬 ・採取試料は短柱-長柱状であり、ハンマーの打撃でやや鈍い金属音を発する ・節理は水平-斜状で不規則であり、節理面は場所的に暗褐色に変色 ・コア肌はやや粗面	
4	74.92									
5										
6										
7										
8										
9										

標準貫入試験

深度―N値図（0 10 20 30 40 50 60）

N値	深度（m）	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
50以上	1.15	13	21	16	50/240	240	
50以上	1.39	貫	入	不	40		
	2.00			能	50/0	0	

試料採取 深度（m）	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
				9/10